

大田市消防本部自動体外式除細動器貸出事業実施要綱

(本事業の目的)

第1条 本事業は、大田市内で多くの人が集まる行事を開催する団体等に対し、自動体外式除細動器(以下「AED」という。)を貸出し、その会場等に配置させることにより、参加者が突然の心臓機能停止状態に陥った場合に救命活動を迅速に行い救命率の向上を図ることを目的とする。

また、AED を会場等に配置することにより、市民や団体等が AED の意義、有効性及び必要性についての理解を深め、各施設における AED 設置の促進を図る。

(貸出し機器)

第2条 本事業の貸出し機器は、大田市消防本部(以下「消防本部」という。)に設置している AED 一式とする。

(貸出し要件等)

第3条 本事業における AED の貸出し要件は、次のとおりとする。

- (1) 大田市内で行なわれるスポーツ大会や健康増進行事、各種行事で、本事業の目的に合致すると消防長が認める行事等(以下「対象行事」という。)とする。
- (2) AED の貸出しは、対象行事を主催する団体等へ行なうものとする。
- (3) 原則として、普通救命講習、上級救命講習、その他これらに類する講習を修了した者が、対象行事の実施期間を通じて、その会場に配置されるものとする。
- (4) 営利目的に使用しないこと。
- (5) 対象行事開催時には、主催者によって、会場に AED が備えられていることを表示または広報すること。

(貸出し期間)

第4条 AED の貸出し期間は、原則1日単位とし、連続での貸出しは 3 日までとする。ただし、消防長が必要と認める場合はこの限りでない。

(貸出しに要する経費)

第5条 本事業における AED の貸出しに要する経費については次のとおりとする。

- (1) 貸出しは無料とする。ただし、貸出しを受けた期間における当該 AED の運搬、維持管理等に要する経費は、貸出しを受けた団体等において負担するものとする。
- (2) 貸出し期間中、救命活動の実施に際し使用した電極パッド、その他除細動器に付属する消耗品に係る経費は、貸出しを受けた団体等において負担するものとする。

(貸出し手続き)

第6条 この事業における AED の貸出し時の手続きは次のとおりとする。

- (1) 貸出しを受けようとする団体等の代表者は、原則として、貸出しを受けようとする日の1週間前までに、AED 借用申請書(様式第1号)により消防本部に申請を行うこととする。
 - (2) 消防本部は、第3条の要件に適合すると判断した場合は貸出しを行うものとし、貸出しを受けようとする団体等の代表者は、直接消防本部にて AED を受け取るものとする。
2. 返却時の手続きは次のとおりとする。
- (1) 貸出しを受けた団体等の代表者は、対象行事終了後、AED 返却確認書(様式第2号)に必要事項を記載し、AED とともに消防本部へ返却する。

- (2) 消防本部は、返却の際、貸出しを受けた団体等の代表者とともに、AED 返却確認書(様式第2号)チェックリストに沿って確認を行い、異常がないと認めた場合、返却完了とする。
- (3) 実際に AED を使用した場合は AED 使用報告書(様式第3号)を、故障、破損又は紛失した場合は AED 破損等報告書(様式第4号)を消防本部に提出するものとする。

(貸出し中の注意)

第7条 貸出しを受けた団体等は、次の事項を遵守するものとする。

- (1) 当該 AED を常に良好な状態で管理し、使用するものとする。
- (2) 当該 AED を処分、転貸又は譲渡してはならない。
- (3) 当該 AED を故障又は破損させた場合(故意又は過失も含む。)には、貸出しを受けた団体等の負担において原状回復を行なうこととする。

(返還)

第8条 消防長は、貸出しの要件に合わないことが判明した場合は、貸出し期間中であっても AED を返還させることができる。

(損害賠償責任)

第9条 貸出しを受けた団体の構成員、第3条の規定に基づき配置された者又は当該 AED を使用した者の責に帰すべき理由により、他人の生命若しくは身体を害したとき又は他人の財物を滅失、破損若しくは汚損させたときは、貸出しを受けた団体等がその損害を賠償することとする。

2. 消防本部は、AED の使用により生じた事故に対しては一切の責任を負わない。

附則

この要綱は、平成22年8月1日から施行する。

附則

この要綱は、平成23年4月10日から施行する。

附則

この要綱は、平成28年2月22日から施行する。

様式第1号（第6条関係）

AED借用申請書

年 月 日

様

団体名.....

住 所.....

代表者氏名.....^④

電話番号.....（ ）.....

AEDの貸出しを受けたいので、次のとおり申請します。

行事の名称		
行事の内容		
開催場所及び期間	場 所 年 月 日 から 年 月 日まで	
貸出希望期間	(貸出開始日) 年 月 日 (返却予定日) 年 月 日	
参加予定者数	人	
貸出物品	<input type="checkbox"/> カルジオライフ AED-3100	
資格を有する者	氏 名	
	資格の種類	上級救命講習・普通救命講習・その他これらに類する講習 (※ 資格がわかる書類等の写しを添付して下さい。)

様式第2号（第6条関係）

AED返却確認書

年 月 日

様

団体名.....

代表者氏名.....

1 貸出期間 年 月 日 から 年 月 日まで

2 返却時確認チェックリスト

(1) AEDの使用 無・有（様式第3号:AED使用報告書を添付）

(2) AEDの破損等 無・有（様式第4号:AED破損等報告書を添付）

(3) キズの有無 無・有

(4) ステータスインジケータ確認 異常なし ・ 異常あり

(5) 付属品等の状況

ア 電極パッド 使用なし ・ 使用あり ※ 使用数: _____

イ 救急セット 使用なし ・ 使用あり ・ 付属なし

※使用品: _____

ウ キャリングバック 破損なし ・ 破損あり ・ 付属なし

(6) 取扱説明書 付属なし ・ 付属あり

(7) その他特記事項

返却者(署名) _____ 返却時間 時 分

確認者氏名 _____

様式第3号（第6条関係）

AED使用報告書

年 月 日

様

団体名.....

代表者氏名.....

電話番号.....

年 月 日付で貸出しを受けたAEDの使用について、次のとおり報告します。

行事の名称	
使用場所	
使用日時	年 月 日 () 時 分頃
AED操作者	氏名 (男・女)
	住所 (分かる範囲でご記入ください。)
患者情報	氏名
	住所 (分かる範囲でご記入ください。)
AED使用時の状況	
使用した器具等	

様式第4号（第6条関係）

AED破損等報告書

年 月 日

様

申請者 団体名.....

代表者氏名.....[㊞]

電話番号.....

1 発 生 日 時 年 月 日 午前・午後 時頃

2 発 生 場 所

3 発 生 原 因

4 破損、紛失等の経緯(できるだけ詳細に記入してください。)